

留学報告レポート

留学生活全般について、①留学目的の達成度②留学、学習、国際理解への意欲に関する留学前後の意識の変化、③今後の長期留学の意欲等を含めて2000字程度で報告してください。

学目的として、「物事を新たな視点で見られるようになる」を意識しながらタイ王国で生活をした。この目的は大きく分けて3つの観点より達成できたと思う。

1つ目は「現在ある環境は当たり前ではない。」を感じとれたことだ。これは空港に到着したときから感じた。日本では困っていると助けてもらえますが、現地では自ら何で困っているのかを伝えなければ助けてもらえない。交通面で感じた、現地の人たちの安全意識など違い、飲食店での衛生管理での感覚の違いなどが特に印象に残った。

2つ目は「自身の意見を自ら伝える」である。これは日本で生活をしている自身の課題の1つだった。実際にタイに行き、何をしたいか、どこにいきたいかなどを自ら伝えることが大切であり、円滑なコミュニケーションに繋がることを実感した。日本でも積極的に自身の意見を伝えることは大切であるため、日本の生活でも生かしていきたい。

3つ目は「文化の違いを感じる事ができたこと」である。具体的には、日本人とタイ人ではルールを守ることに對する意識の違いを感じた。私自身が特に驚いたのはタイでは警察が多少の違反行為を見逃すことも多いことだ。これは日本では絶対ないことであり、どんなに小さな行為であっても検挙される。この違いからルールに対する意識の違いが生まれると考える。

私はこの留学でより海外に厳密にはアジア圏に興味を強く持った。これは日本に似た文化がありながら異なる点が多いと感じたためだ。留学前は食事や宗教などの抽象的な違いしか分からなかった。実際に現地での生活を通して感じたことは、日本文化とタイの文化は異なる点が多いことがわかった。具体的にはフォークとスプーンで食事することが当たり前である。さらにタイ料理は日本人にとって辛いものが多い。衛生の観点でも日本人には綺麗と呼べない状態のことが多い。

また宗教の概念は日本とはかなり違うと感じた。初めに感じたことはお寺の見た目である。日本のお寺は質素なものが多い。一方、タイではお寺の外装はまるでお城のようであり華美で豪勢である。さらに巨大な建築物あることや仏像が金色の物がほとんどであること。現地のお坊さんは裸足で家々を回り、食事をもらう光景を何回も見た。これは日本では見ることができない光景である。

これらの異文化をただそういう物と認識するだけでは本当の国際理解ではないと思った。本当の意味での異文化理解とは、なぜ食事の際の道具が違うのか、なぜ辛いものが多いのか、衛生概念はどのようなものか、どこから日本の仏教と枝分かれしたのか歴史を知る。といった物事の根本を理解する努力が必要であると感じた。

これらのような、日本と異なる文化についてどのように感じているのか、なぜそのようになるのかを理解し納得するために、積極的にTNIの学生と会話の際には「フォークとスプーンを使うの」などと疑問に思ったことは、すべて質問するくらいの気持ちで1週間をすごしました。質問したことがTNIの学生でさえ分からないと言われることもありました。そのときは一緒に協力をしながらスマホを使用し、他の人に聞いてみるなどして疑問解決の努力をした。その結果、質問以上の返答あるなど、より深い理解が可能になった。

今後の計画としては、機会あれば留学はしたいと考える。そして短期留学より長期留学を強く希望したいと考える。理由としては今回の短期留学を通して、挑戦をして良かったと思う出来事が何個もあった。タイの文化に触れることでタイ人と同じ視点になること、言語が異なる地で苦勞しながらコミュニケーションをとる生活、TNIの学生との新しい交友関係が形成できたこと。など少ない期間で多くの経験や人間関係を経験できた。

しかし、この短期間では経験や体験が難しいこともある。その中の1つとしては異なる言語同士での会話つまりコミュニケーションであり、表現したいことを100パーセント自分の言葉で表すことは不可能なことがわかった。解決策として、言語学習を普段から努力して行く。または長期留学だと考える。現地で何も考えず生活をするだけでは効果がないことを1週間の生活からわかったことだ。しかし、短期間であってもどんどん異なる言語を使うで、あいさつや買い物などは、かろうじて1人でも行えるほどには上達することはできた。このことから長期留学は私にとっては言語習得の近道であり、その結果、より深く、刺激的な経験、国際理解をできると考える。さらに、短期留学をきっかけにより、日本での言語学習の学習意欲向上に繋がっている。現在は英会話学習に取り組んでいる。日本では見ることができない視点を体験するため、英語学習の成果を発揮する場として、長期留学に参加したいと考える。